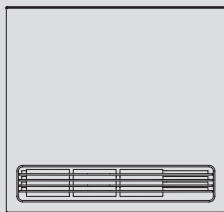


取扱説明書

保証書付

ガスファンヒーター 家庭用

型番	型式
140-6103	GFH-4006D
140-6113	GFH-4006D



1時間に1～2回程度(約1～2分)、換気する

室内で換気不十分な状態で使用すると、一酸化炭素中毒を起し、死亡事故の原因になります。

このたびはガスファンヒーターをお求めいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。
- この製品は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされますと、著しく寿命が縮まります。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または、もりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 文中の(PO)の数字は参照ページを表します。

● もくじ ●

はじめに

- こんなことができます…………… 2
- 必ずお守りください(安全上の注意)……… 3

ご使用前に

- 各部のなまえとはたらき…………… 7
- 初めてお使いになるときは…………… 9

暖房

- 暖房運転をする…………… 11
- スポット暖房運転をする…………… 12
- エコ運転をする…………… 14
- 自動消火機能について…………… 15
- オートオフ(人感センサー)機能を設定する… 16

より便利に

- 時計をあわせる…………… 18
- 時計を表示させる…………… 18
- おはようタイマーを設定する…………… 20
- おやすみタイマーを設定する…………… 21
- タイマーの組み合わせについて…………… 22
- 操作ロックをする…………… 23
- ブザー音の有無を切り替える…………… 23

長くご利用いただくために

- 日常の点検・お手入れ…………… 24
- こんなときは…………… 26
- 停電したとき…………… 26
- 運転中に、フィルター掃除表示(赤色)が点滅したとき…………… 26
- 長期間使用しないとき…………… 26

困ったときは

- 故障・異常かな?と思ったら…………… 27
- アフターサービス…………… 31

ご参考

- 主な仕様…………… 32
- 初期設定一覧・外形寸法図…………… 33
- 保証書…………… 裏表紙

SBB818U



こんなことができます

温風で

お部屋をあたためます。



自動消火機能(P15)により、
連続して暖房運転すると、
消し忘れ防止のため、
自動的に運転を停止します。

暖房運転(P11)

スポット暖房運転で

暖房能力を固定して
お客さまの足元や
周辺だけをあたためます。



スポット暖房運転(P12)

エコ運転で

効率よく暖房運転。
あたたまりすぎを防ぎます。

お部屋があたたまると、
自動的に室温を抑えたり、
燃焼を停止したりします。



エコ運転(P14)

人の動きをセンサーで検知。

人の動きを検知しない状態が続くと
燃焼量を抑えて運転します。
さらにその状態が続くと
運転を自動で停止します。

オートオフ(人感センサー)機能(P16)

おはようタイマーで

寒い朝でも
あたたかいお部屋でおめざめ。

設定時刻になると
自動で運転を開始し
1時間後に停止します。



おはようタイマー(P20)

おやすみタイマーで

あたたかい状態で眠れます。

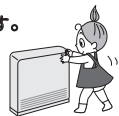
設定時間がたつと
自動で運転を
停止します。



おやすみタイマー(P21)

誤ってスイッチを押したりしても
作動しないように

操作ロックができます。



操作ロック(P23)

このガスファンヒーターの設計上の標準使用期間は製造から10年です

標準使用期間を超えて使い続けると、経年劣化によって思わぬ事故に至るおそれがありますので、製造後10年経過したら、あんしん点検を受けるか機器の取替をお勧めしています。

- ・設計上の標準使用期間とは、標準的な使用頻度で適切に使用・維持管理された場合に安全上支障なく使用できる標準的な年数のことで、この年数の算出条件は一般社団法人日本ガス石油機器工業会が定めた自主基準を基にしています。
(製造年月の確認のしかたは、本体背面の銘板(P4)をご覧ください)
- ・使い方によっては、設計上の標準使用期間よりも早く劣化することがあります。

必ずお守りください(安全上の注意)

- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

△危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。

△警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

△注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

△危険 緊急時・異常時

- ガス漏れに気付いたときは、すぐに使用を中止し、次の処置をする
そのままにしておく、引火し、爆発や火災の原因になります。
- ①ガス栓を閉める

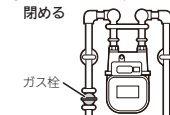


(つまみのないガス栓は外す)



必ず守る

②メーターのガス栓を閉める



ガス栓

③窓や戸を全開にする



④もよりのガス会社(供給業者)へ連絡する



屋外で
電話する



火気禁止

●ガス漏れ時は、下記の内容を守る

- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの「入」「切」をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺で電話をしない
- 火や火花が引火し、爆発や火災の原因になります。

△警告 緊急時・異常時



必ず守る

●地震、火災などの緊急の場合

一ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉める(つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードを外す)

●点火しない場合/使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合/使用中で消火する場合
一ただちに使用を中止し、ガス栓を閉める(つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードを外す)

●使用中に異常があった場合

一「故障・異常かな?と思ったら」(P27~30)に従い処置をする

※処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

お願い 雷のとき

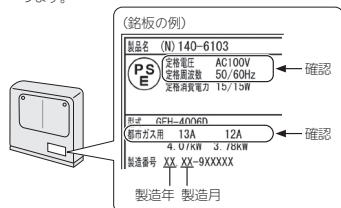
●雷が鳴りはじめたら、運転を停止し、電源プラグを抜く
そのままにしておく、過電流により機器故障の原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意) 3

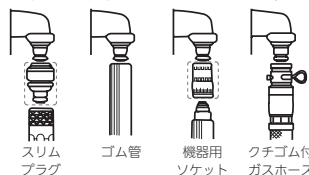
警告 機器の仕様

- 必ず守る
- 必ず本体背面の銘板に表示のガス種・電源を使用する
 - ・わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。
 - ・他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因になります。



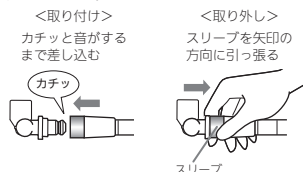
警告 ガスコード

- 禁止
- スリムプラグ・ゴム管・機器用ソケット・クチゴム付ガスホースは使用しない
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



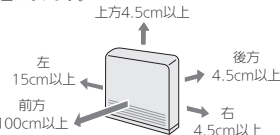
- ガスコードの上に物を載せたり、ガスコードを機器に触れさせたりしない
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
- ガスコードは緩ぎ足したり、壁・天井などを通したりしない
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

- 必ず守る
- 必ず当社指定のガスコードを使用し、接続の際にはガスコードにゴミなどの異物がいないことを確認し、確実に接続する
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



警告 機器と周囲との距離

- 必ず守る
- 機器と周囲とは十分な距離を設ける
(壁面・家具・カーテンなどとは離す、暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない)
十分な距離を確保しないと、火災や機器の過熱によるやけどの原因になります。



- 機器の背面(エアフィルタ)を物やカーテンなどでふさがないように十分離す
機器が異常燃焼し、一酸化炭素中毒・やけど・火災・機器故障の原因になります。

注意 機器と周囲との距離

- 必ず守る
- 段差のある床面に置く場合は、温風吹出し口から約100cm以上離す
温風が当たる部分が変色したり、ひび割れたりする原因になります。



注意 設置場所

- 禁止
- 乾燥室、温室、飼育室など、特殊な場所に設置しない
植物が枯れたり、動物が死亡する原因になります。
 - スプレーや化学薬品・防虫剤などを使用する場所で使用しない
フロンガスや塩素系溶剤から腐食性ガスが発生し、金属がさびて機器故障の原因になります。また、刺激臭や異臭が生じ、健康を害したりする原因になります。
 - お部屋の空気が汚れているところでは使用しない
使用環境によっては、温風に巻き込まれたホコリやタバコの煙などにより、温風の当たる部分に変色する(汚れる)原因になります。
 - 強い風の吹き込む所では使用しない
立ち消えや機器故障の原因になります。
 - 直射日光の当たる場所や、高温、多湿になる場所に置かない
機器故障の原因になります。



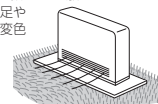
- 部屋の出入り口など、人の通るところに置かない
機器が転倒し、機器故障の原因になります。



- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない
機器の重みで、電気カーペット・温水マットが故障する原因になります。
また、電気カーペット・温水マットの熱により、機器が正しく制御できなくなる原因になります。
- 棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない
落下により、火災や機器故障の原因になります。



- 機器は必ず水平な所(確実に設置できる所)に設置する
- 毛足の長いじゅうたん・クッションフロア・その他熱で変色しやすい床面を使用する場合は、機器の下に丈夫な不燃性の敷き板などを敷く
熱により、じゅうたんの毛足やクッションフロアなどが変色する原因になります。



お願い 設置場所

- 壁に掛けたり、机や台に載せて使用しない
落下や転倒により、ケガの原因になります。

警告 換気



- 1時間に1~2回程度(約1~2分)、換気する
 - ・室内で換気不十分な状態で使用する、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故の原因になります。
 - ・換気扇を運転したり、風の出入りのある窓などを2か所以上開けたりすると、効率的に換気できます。
 - ・換気扇を運転するときは、換気扇から離れた位置にある窓を開けてください。(換気扇に近いと、十分に換気できない場合があります)



- 換気が十分にできない場所(窓が凍結する場所、地下室など)では、機器を使用しない
一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故の原因になります。

警告 使用中の注意



- 機器の周囲では、スプレー・灯油・ガソリン・ペンジンなど引火のおそれのある物を置いたり使用したりしない
引火して火災の原因になります。



- スプレーやカセットこんろ用ボンベなどを、温風の当たる場所に置かない、使用しない
熱でスプレー・ボンベなどの缶内の圧力が上がり、爆発する原因になります。

- 燃えやすい物を近くに置かない
(樹脂製品、本、タオルなど)
火災の原因になります。



- 温風吹出し口の前に物を置いたり、温風吹出し口に紙・布・異物などを入れたりしない
機器が異常燃焼し、一酸化炭素中毒・やけど・火災・機器故障の原因になります。
また、温風が床面に滞留して、床やじゅうたんなどの変色・ひび割れの原因になります。

- 暖房運転したまま就寝したり、外出したりしない(おはようタイマー、おやすみタイマーは除く)
酸欠による一酸化炭素中毒や、火災の原因になります。

- 温風を長時間、体に当てない
低温やけどの原因になります。
(特にお子さまやお年寄り、体の不自由な方、お酒や睡眠薬を飲まれた方が使用する場合には、まわりの人が注意してあげることが必要です)



注意 使用中の注意



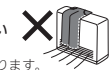
- 使用中・運転停止直後は、操作部・取っ手以外は高温になっているので、手を触れない
やけどやケガの原因になります。



- 温風吹出し口のルーバーの角度を無理に変えない
機器故障の原因になります。
また、床やじゅうたんなどの変色の原因になります。
- 暖房運転したまま移動しない
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全になりガス漏れの原因になったりします。
また、やけどの原因にもなります。



- エアフィルタを外したまま運転をしない
ホコリが機器内部に入り、機器故障の原因になります。
- 暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しない
また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり掛けたりしない
火災や事故の原因になります。
また、機器の変形や故障の原因になります。



- 小さなお子さまがいるご家庭では、お子さまが誤った使いかたをしないよう注意する
機器故障や思わぬ事故の原因になります。

(つづく)

⚠️注意 使用中の注意(つづき)



●温風吹出し口に指や棒を入れたりふさいだりしない
ファンが高速で回転しているため、やけど・ケガ・機器故障の原因になります。(特に小さなお子さまのいるご家庭はご注意ください)



🙏お願い 使用中の注意

●機器の近くで、ヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレーを使わない
機器内部や温風吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹き出したりすることがあります。また機器故障の原因になります。

⚠️警告 使用後の注意



●電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉じたりして、運転を停止させない
機器の過熱によるやけどや、機器の変形・機器故障の原因になります。



●使用後は必ず運転を停止する
そのままにしておくと、火災の原因になります。

必ず守る

⚠️警告 電源プラグ・電源コードの扱い



●電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。

●傷んだ電源コード、電源プラグは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。

●電源コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外で使わない
たこ足配線などで定格を超える使いかたをすると、発熱による火災の原因になります。



●電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。

ぬれた手禁止



●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

●電源プラグは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く
電源コードを持って抜くと、電源コードが破損し、発熱・火災・感電の原因になります。

⚠️警告 お手入れ



●電源プラグのホコリは定期的に取り
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ず守る

⚠️注意 お手入れ



●掃除などで故意に水をかけない
感電や機器故障の原因になります。

水ぬれ禁止



●エアフィルターを外したときは、機器内部に触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない
やけどやケガの原因になります。

禁止

🙏お願い お手入れ

●本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは絶対に使用しない
変色したり、部品が変形・破損する原因になります。

⚠️警告 その他の注意



●修理・改造・分解は高度な専門知識が必要なため、お客さま自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造はごこなない
一酸化炭素中毒・火災・機器故障の原因になります。

分解禁止

⚠️注意 その他の注意



●機器の上にコップや花瓶などを載せない
機器上部は不安定なため、水がこぼれて漏電すると、感電や火災の原因になります。また、機器故障やケガの原因になります。

禁止

●機器の上に腰をかけた時、ガス接続口に乗りたりしない
やけど・ケガ・機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼・機器故障の原因になります。

🙏お願い その他の注意

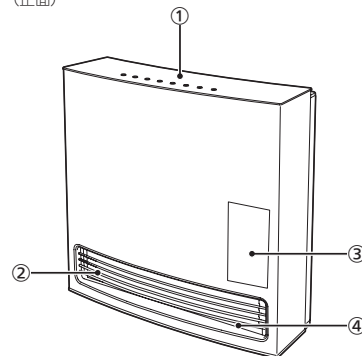
●業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用するすると製品の寿命を著しく短めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

●定期的に(3シーズンに1回程度)点検整備(有料)を受ける
機器内部にホコリがたまっている状態でそのまま使用すると、思わぬ事故の原因になります。

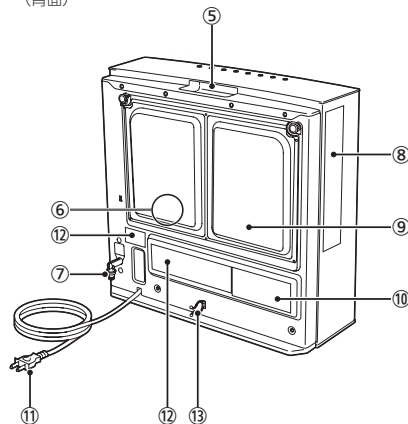
各部のなまえとはたらき

本体

(正面)

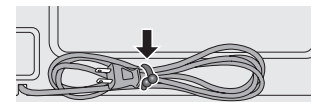


(背面)



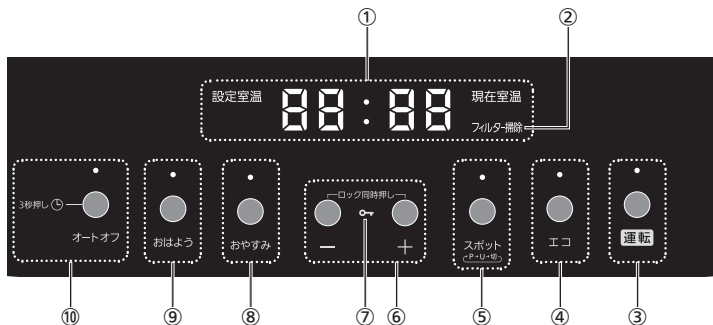
- ① 操作部(P8)
表面に貼られている保護フィルムは、はがしてお使いください。
- ② 温風吹出し口
- ③ 警告ラベル
- ④ 人感センサー
ここの動きを検知します。(P16)
- ⑤ 取っ手
機器を持ち上げるときは、ここを持ってください。
- ⑥ 温度センサー(エアフィルターの内側にあります)
ここの室温を測ります。
- ⑦ ガス接続口
・360度回転します。
・初めて使うときは、カバーを外してください。(P9)

- ⑧ 操作方法注意ラベル
- ⑨ エアフィルター
・燃焼用の空気を吸い込みます。
・空気中のホコリが機器に入らないようフィルターでキャッチします。(お手入れ方法→P25)
- ⑩ 銘板
型番・ガス種・電源などを記載しています。
- ⑪ 電源プラグ
- ⑫ 接続口注意ラベル(2か所)
- ⑬ 電源コードクリップ
※機器を使用しないときや移動するときは、電源コードを束ねて、電源コードクリップにはさんでください。



操作部

- 下記の表示は説明用です。実際は、運転の状態によって表示が異なります。



① 表示部

- ・左に設定室温(P11)・スポット暖房能力(P12)、右に現在室温(目安)(P11)を表示します。
- ・現在時刻を表示します。
- ・おはようタイマーの設定時刻を表示します。操作後、約10秒たつと表示部が少し暗くなります。(P20)
- ・おやすみタイマーの設定時間を右に表示します。(P21)
- ・不具合が生じたとき、故障表示をします。(P29~30)

② フィルター掃除表示

- ・フィルター掃除が必要なときなどに点滅(赤色)します。(P26)

③ 運転スイッチ・ランプ

- ・暖房運転の「入」「切」に。(P11)
- ・暖房運転中、燃焼していないときは緑色、燃焼中は赤色にランプが点灯します。
- ・おはようタイマー設定中、ランプが点灯(緑色)します。(P20)

④ エコスイッチ・ランプ

- ・エコ運転の設定・解除に。(P14)
- ・エコ運転中、ランプが点灯(オレンジ色)します。(P14)
- ・自動消火機能の設定時間の切り替えに。(P15)

⑤ スポットスイッチ・ランプ

- ・通常の暖房運転とスポット暖房運転の切り替えに。(P12)
- ・スポット暖房運転のあたためる範囲を変えるときに。(P12)
- ・スポット暖房運転中、ランプが点灯(オレンジ色)します。(P12)

⑥ ー+スイッチ

- ・室温の設定に。(P11)
- ・スポット暖房運転の強さを変えるときに。(P13)
- ・自動消火機能の設定時間の切り替えに。(P15)
- ・人感センサーの感度を変更するとき。(P17)
- ・時計合わせ(P18)や、時計表示の設定変更(P19)に。
- ・運転停止中、一時的に時計を表示するとき。(P18)
- ・おはようタイマーの運転開始時刻の変更(P20)・おやすみタイマーの運転停止までの時間の設定(P21)に。
- ・操作ロックの設定・解除に。(P23)
- ・ブザー音の有無の切り替えに。(P23)

⑦ ロック表示

- ・操作ロック中、点灯(オレンジ色)します。(P23)

⑧ おやすみスイッチ・ランプ

- ・おやすみタイマーの設定・解除に。(P21)
- ・おやすみタイマー設定中、ランプが点灯(オレンジ色)します。(P21)

⑨ おはようスイッチ・ランプ

- ・おはようタイマーの設定・解除に。(P20)
- ・おはようタイマーの設定中は、ランプが点灯(オレンジ色)し、おはようタイマーによる運転の停止後は、ランプが点滅(オレンジ色)します。(P20)
- ・時計表示の設定変更(P18)・人感センサーの感度の変更(P17)・ブザー音の有無の切り替え(P23)に。

⑩ オートオフスイッチ・ランプ

- ・オートオフ(人感センサー)機能の設定・解除に。(P16)
- ・オートオフ(人感センサー)機能の設定中、ランプがオレンジ色に点滅または点灯します。(P16)
- ・時計合わせに。(P18)

初めてお使いになるときは

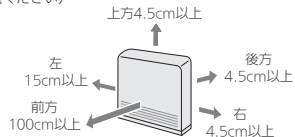
手順

1. 箱から機器を取り出す

- 機器を保護していたダンボールやビニールなどは、収納時に必要なため、捨てずに元の箱へ入れて、保管してください。
- 機器に貼ってあるチラシは、内容を確認してからはがしてください。
- 操作部の保護フィルムをはがしてください。

2. 機器を適切な場所に置く

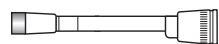
- 下記の範囲内に障害物がないように置いてください。(その他の注意点については、P4~5をご覧ください)



3. 当社指定のガスコード(別売)を準備する

- ガスコードの長さを確認して、お買い求めください。

○ ガスコード



ガスコードはゴム管などを継ぎ足して使用しないでください。(途中で消火するなどの原因になります)

× ゴム管



ゴム管接続など、間違った接続をすると、ガス漏れが生じ、火災や爆発の原因になります。

4. ガス接続口のカバーを外す

- このカバーは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
- 次の手順で操作してカバーが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード(別売)を使用してください。

①ガスコードをカバーに差し込む

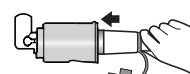


注意

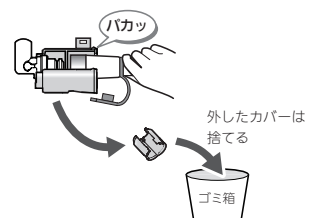
手で外さない
壊して外さない

カバーを手などで強引に外したり壊したりしないでください。ケガをするそれがあります。また、機器が故障してガス漏れの原因になります。

②そのままガスコードを奥まで強く押し込む

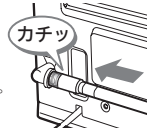


③カバーが開くので、取り外す



5. ガスコードを、機器のガス接続口に差し込む

- ガスコードおよびガス接続口に、傷やゴミなどの異物がないことを確認してください。
- 細い方を「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- 引っ張っても抜けないことを確認してください。



うまくいかないときは

ガスコードの細い方(先が金属)を差し込んでいないか確認してください

○ 細い方
(先が金属)

× 太い方

(つづく)

6. ガスコードの太い方の先端部分を、ガス栓に差し込む



- 太い方を「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- 引っ張っても抜けないことを確認してください。
- ガス栓につまみやレバーがついている場合は、ガス栓を「開」にしてください。

うまくいかないときは

①ガスコードの先端を押し込む

②再度差し込む

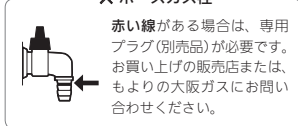


- 上記を試してもうまくいかない場合は、ガス栓の種類が正しいか確認してください。(接続部の形状を確認してください)

○ コンセントガス栓



× ホースガス栓



赤い線がある場合は、専用プラグ(別売品)が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの大販ガスにお問い合わせください。

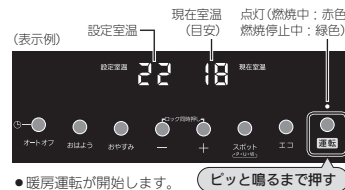
7. 電源プラグを電源コンセントに差し込む

暖房運転をする

- 温風でお部屋をあたためます。

手順

1. 運転スイッチを「入」にする



- 暖房運転が開始します。

ビッと鳴るまで押す

■ 現在室温の目安

表示	L	1 ~ 30	H
現在室温 (目安)	0℃以下	1℃~30℃	31℃以上

2. 一＋スイッチで室温を設定する



- 設定した室温は記憶します。

■ 設定室温の範囲

表示	L	12 ~ 26	H
設定室温	10℃	12℃~26℃	最大能力で連続燃焼

停止方法

運転スイッチを「切」にする

《運転ランプ消灯》

《表示部に時計表示が約10秒間点灯し、その後消灯》

- 「ビー」と鳴ります。
 - 運転停止直後は、ファンが動いているので、電源プラグを抜かないでください。
- 機器内の温度を下げるためにファンを回して温風吹き出し口より風を出します。(機器内に熱がこもると、変形や機器故障、やけどの原因になります)

お知らせ

- 初めてお使いになると、表示部に「11」「12」が点滅する場合があります。(P29) 運転スイッチを「切」「入」してみてください。
- しばらく使用しなかったあとや、ガスコードを外したあとはガスコード内に空気が入ってしまい、再使用時に着火した時に笛が鳴っているような音が鳴る場合や、火が消える場合があります。このような場合、機器が一度だけ再点火の動作をするため、点火に時間がかかることがあります。
- ガスコードの取り替え
 - ・機器を取り替える際は新品と取り替えてください。
 - ・ひび割れして古くなったものや、傷んだガスコードは、必ず取り替えてください。
 - ・詳しくはガスコードの取扱説明書をご確認ください。

お知らせ

- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、設定した室温は記憶します。
- 機器に表示する現在室温と、実際の室温とは、必ずしも一致しません。
 - ・機器の裏側にある「温度センサー」で室温を測っているため、部屋全体の室温とは異なる場合があります。
 - ・運転停止後しばらくして再度運転した場合、燃焼開始後約3~4分間は、現在室温を高く表示する場合があります。
- 設定室温より現在室温が高くなるのは、部屋の構造や機器の設置場所、外気温などの影響を受けているためです。設定室温を下げて様子を見てください。それでもあたたまりすぎるときは、いったん暖房運転を停止するか、エコ運転(P14)をお使いください。

(つづく)

スポット暖房運転をする

お問い合わせの多い内容(故障ではありません)

●電源プラグを差し込むと、すぐに表示部に「00」が点滅し、運転しない
運転中やおはようタイマー設定中に、電源プラグを抜きませんでしたか？(P29)

●運転(燃焼)しない

- ・操作ロックをしていませんか？(P23)
- ・しばらく使用しなかったり、ガスコードを外したりしませんでしたか？
- ・表示部に「11」「12」が点滅していませんか？(P29)
- ・停止後、すぐに再運転しませんでしたか？
温風吹出し口の風が停止してから再度運転してみてください。

●燃焼開始時に、「ビー」「ヒュー」「ポー」「キーン」と音がする

しばらく使用しなかったあとや、ガスコードを外したあとに、ガスコードに空気が入る場合があります。その空気がガス通路部を通過するときに音がします。

●運転停止後・燃焼開始後に、「カンカン」「チリチリ」「コツンコツン」と音がする

機器内部の部品が熱によって、膨張・収縮するときの音です。

●停止してもすぐにファンが止まらない

機器内部を冷やしてから自動的に止まります。

●勝手に運転が停止する

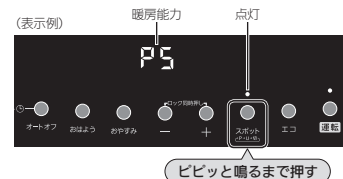
表示部に「01」が点滅していませんか？(P29)
自動消火機能がはたらくと、自動的に運転が停止します。(P15)

上記以外の故障や異常を感じたときは、修理を依頼する前に、まず「故障・異常かな？と思ったら」(P27～30)をご覧ください。

●スポット暖房運転を設定すると、室温に関係なく暖房能力(8段階選択)を固定して運転します。お客さまの足元や周辺だけをあたためたいときに便利な機能です。

手順

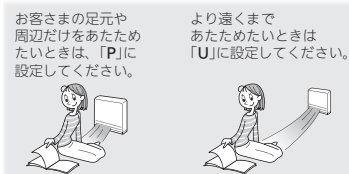
運転中に、スポットスイッチを「入」にする



●運転スイッチ「切」にしても、スポット暖房運転の設定は記憶します。

あたためる範囲を変えたいとき

スポットスイッチで「P」または「U」を選択する



●スポットスイッチを押すごとに、「P」→「U」→「スポット暖房切」が切り替わります。

暖房の強さを変えたいとき

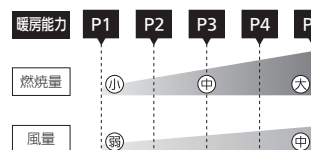
ー＋スイッチで変更する



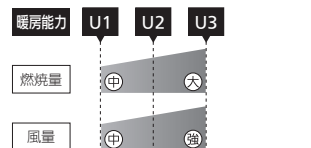
- ー＋スイッチを押すごとに、下記のように変わります。
 - ・あたためる範囲が「P」の場合
P1 ↔ P2 ↔ P3 ↔ P4 ↔ P5 ↔ P1...
 - ・あたためる範囲が「U」の場合
U1 ↔ U2 ↔ U3 ↔ U1...
- 設定した暖房の強さは記憶します。

暖房能力の目安

●あたためる範囲が「P」の場合



●あたためる範囲が「U」の場合



解除方法

スポットスイッチを、設定室温と現在室温が表示されるまで数回押す

《スポットランプ消灯》

- スポットスイッチを押すごとに「ビビッ」と鳴ります。
- 通常の暖房運転に戻ります。(スポット暖房運転開始前の設定室温を記憶しています)

●下記の運転の状態のときに、スポット暖房運転をしようとした場合

運転の状態	動作
エコ運転中	エコ運転が解除されます。(スポット暖房運転をやめると再開します)
おはよう・おやすみタイマーによる運転中	スポット暖房運転は受け付けません。「(ビビッ)」とブザーが鳴ってお知らせします)

●スポット暖房運転中に、下記のスイッチを押した場合

スイッチ	動作
おはようスイッチ	運転が停止し、おはようタイマーが設定されます。設定時刻になると、スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転を開始します。
おやすみスイッチ	おやすみタイマーが設定されます。スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転します。設定時間がたつと、運転を停止します。
エコスイッチ	エコスイッチは受け付けません。「(ビビッ)」とブザーが鳴ってお知らせします)
運転スイッチ	運転を停止し、再運転した場合にはスポット暖房運転を開始します。

お知らせ

- 停電したり電源プラグが抜けたりすると、スポット暖房運転は解除されます。

エコ運転をする

- エコ運転は、お部屋が設定室温まであたたまると、自動的に温度を抑えたり、燃焼を停止したりして、効率よく暖房する機能です。

手順

運転中に、エコスイッチを「入」にする



- エコ運転が開始します。
- 運転スイッチ「切」にしても、エコスイッチ「入」の状態を記憶します。
- エコ運転により、燃焼が停止しているときは
 - ・運転ランプが緑色に変わります。
 - ・室温を確認するため、ファンが動きます。(温風吹出口から風が出ます)
- スポット暖房運転中は、エコ運転ができません。(エコスイッチを押すと、「ピー」と鳴ってお知らせします)

解除方法

運転中に、エコスイッチを「切」にする

《エコランプ消灯》

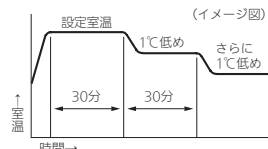
- 「ピー」と鳴ります。

お知らせ

- エコ運転中に暖房運転を停止しても、約2分30秒以内に運転スイッチを「入」にすれば、停止する前の抑えた設定室温で暖房運転を再開します。
- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、エコ運転は解除されません。

「エコ運転」のしくみ

エコ運転中に設定室温になると、30分ごとに1℃ずつ、2回にわたって設定室温を下げます。
(設定室温表示は変わりません)



- 通常運転では、連続燃焼(燃焼能力を大きくしたり小さくしたりします)して室温調整しますが、エコ運転では、現在室温が設定室温以上になると燃焼と停止をくりかえして室温調整します。
- 燃焼と停止の間隔は、現在室温によって変化します。
- 現在室温が下がってきて設定室温になりしばらくすると、連続燃焼で室温調整します。
- エコ運転で設定室温になったあとは、換気や人の出入りで室温が下がっても、通常運転より控えめの燃焼能力で室温調整するため、運転音が抑えられます。(パワーセーブ機能)
- 現在室温が下がってきて設定室温になったときの、連続燃焼に切り替わるタイミングは、使用環境により異なります。
- 部屋の大きさや使用環境によっては、エコ運転中でも設定室温より現在室温が高くなる場合があります。

自動消火機能について

- 自動消火機能とは、一定の時間、暖房運転(P11)・スポット暖房運転(P12)・エコ運転(P14)をすると、自動的に運転を停止する機能です。(停止時、運転ランプ(赤色)と「01」表示が点滅してお知らせします)
運転停止までの時間は、お好みで変更できます。

自動消火後の処置

運転ランプと「01」表示の点滅を解除したいとき

運転スイッチを「切」にする

《運転ランプ消灯、表示部点灯》

引き続き運転したいとき

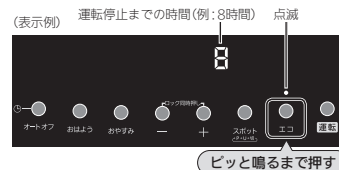
運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にする

《運転ランプ点灯、表示部点灯》

運転停止までの時間を変更したいとき

手順

1. 運転停止中に、エコスイッチを約5秒間押す



- おはようタイマー設定中に変更したい場合は、いったんおはようタイマーを解除してください。

2. ー十スイッチで設定を変更する

(表示例)



- 3,5,8時間で設定できます。
- スイッチ操作後約1分たつと、表示部が暗くなりますが、設定時間の変更は完了していません。必ず手順3をおこなってください。

3. エコスイッチを押す



- エコスイッチを押さないと設定完了しません。
- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、設定した時間は記憶します。

オートオフ(人感センサー)機能を設定する

- オートオフ(人感センサー)機能を設定すると、センサーで人の動きを検知します。人の動きを検知しない状態が約30分続くと燃焼量を抑えて運転し、さらにその状態が約30分続くと、自動で運転を停止します。

手順

運転中に、オートオフスイッチを「入」にする

(表示例) 点滅(検知の状態によって変わります)



ビッと鳴るまで押す

- 運転スイッチ「切」にしても、オートオフスイッチ「入」の状態を記憶します。
- おはようタイマーやおやすみタイマーによる運転中は、オートオフ(人感センサー)機能は設定できません。(オートオフスイッチを押すと、「ビピー」と鳴ってお知らせします)

- 人の動きを検知しているとき
《オートオフランプ ゆっくり点滅》

- 人の動きを検知していないとき
《オートオフランプ点灯》

- 人の動きを検知しない状態が約29分続くと、「ビビッ」と3回鳴ります。
《オートオフランプ 速く点滅》

↓(約1分後)

- 設定室温を下げても燃焼量を抑えながら運転します。
・設定室温表示は変わりません。
・スポット暖房運転中は、燃焼量は変化しません。

↓(約20分後)

- 「ビビッ」と3回鳴ります。
《オートオフランプ 速く点滅》

↓(約5分後)

- 「ビビッ」と3回鳴ります。
《オートオフランプ 速く点滅》

↓

↓(約5分後)

- 「ピー」と20回鳴り、自動消火します。
《オートオフランプ 速く点滅、運転ランプ消灯、表示部消灯》
- ・自動消火後はオートオフ(人感センサー)機能がたまたまのたまたま、人の動きがあっても自動で運転は再開しません。
- ・ランプの点滅を解除するには、運転スイッチを押してください。引き続き運転したい場合は、再度運転スイッチを押してください。

解除方法

運転中に、オートオフスイッチを「切」にする

《オートオフランプ消灯》

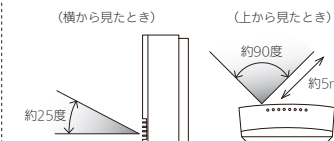
- 「ピー」と鳴ります。

お知らせ

- 電源プラグをコンセントに差し込んでから約1分以内にオートオフスイッチを「入」にするとオートオフランプが速く点滅しますが、しばらくすると点灯に変わります。
- 停電したり電源プラグが抜けたりすると、設定は解除されます。
- お部屋の大きさや使用環境によっては、設定室温を下げても燃焼量が下がらない場合があります。

人感センサーについて

- センサーの検知範囲



※範囲は季節や室内温度などの条件により変わることがあります。

- 次のようなときは、センサーが人の動きとして検知する場合があります。
・センサーに日光が当たっているとき

- ・白熱灯などの発熱する機器を使用しているとき
- ・温風や冷風の流れているとき
- ・カーテンなどの揺れがあるとき
- ・犬や猫などの小動物が動いているとき
- ・ロボット掃除機などの自走式の電気機器を使用しているとき
- ・携帯電話などの電波を発する機器を使用しているとき
- 次のようなときは、センサーが動きを検知できない場合があります。
・室温が高いとき
- ・機器に対してまっすぐに向かう動きをしたとき
- ・じっとしているなど、動きがほとんどないとき(手を振ったり、足を組み替えたりしても、検知しない場合があります)
- ・厚着をしていたり、布団などをかぶっていたりするとき
- ・離れた位置で動いたとき(検知範囲内でも小さな動きは検知しない場合があります)
- ・検知範囲に家具などの障害物があるとき
- ・センサーの表面が汚れているとき(やわらかい布などで汚れをふきとってください)
- ・エアフィルターにほこりがたまっているとき(定期的にお手入れをおこなってください→P25)

人感センサーの感度を変更する

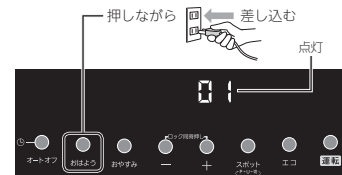
- 前記の人感センサーが正しく検知しない条件を確認しても、正しく検知できていないと感じる場合は、センサーの感度を変更することで、改善できる場合があります。

準備

- ①運転スイッチを「切」にする
- ②ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜く

手順

1. おはようスイッチを押しながら、電源プラグを電源コンセントに差し込む



2. おはようスイッチを2回押す

(表示例)



ビッと鳴るまで押す

3. ー+スイッチで設定を変更する

(表示例)



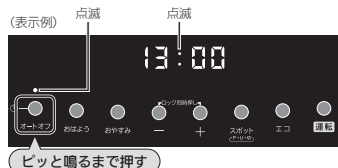
設定	センサーの感度
21	高感度(検知しやすい)
22	↑
23	標準
24	↓
25	低感度(検知しにくい)

4. 電源プラグをいったん抜き、再度差し込む

時計をあわせる

手順

1. 運転停止中に、オートオフスイッチを約3秒間押す



- おはようタイマー設定中に時計をあわせ直したい場合は、いったんおはようタイマーを解除してください。

2. ー+スイッチで時計をあわせる



- スイッチ操作後、約1分以内に手順3を行わないと、時計あわせが中止されます。時計あわせが中止されると、オートオフランプが消灯し、変更前の時計表示に戻ります。

3. オートオフスイッチを押す



- 停電したり電源プラグが抜けたとしても、最大8時間、時刻は記憶します。

お知らせ

- おはようタイマーを使用するには、時計をあわせておく必要があります。(時計をあわせていなくても、暖房運転やおやすみタイマーは使用できます)

時計を表示させる

- 通常は運転スイッチを「切」にすると、約10秒間時計を表示したあとに消灯しますが、現在時刻を確認したいときは一時的に時計を表示させることができます。

手順

- 運転停止中に、ー+スイッチのどちらかを押す



運転スイッチ「切」時に常に時計を表示させる(表示させない)よう変更する

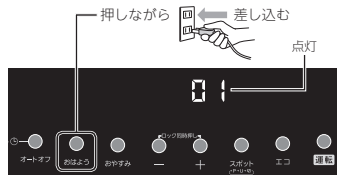
- 運転スイッチ「入」中は、時計は表示しません。

準備

- ① 運転スイッチを「切」にする
- ② ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜く

手順

1. おはようスイッチを押しながら、電源プラグを電源コンセントに差し込む



2. おはようスイッチを1回押す



3. ー+スイッチで設定を変更する



設定	内容
10	運転スイッチを「切」にすると、約10秒間時計を表示したあとに消灯します。
11	運転スイッチを「切」にすると、約10秒間通常の明るさで時計を表示し、そのあとは少し暗くなって表示を続けます。

4. 電源プラグをいったん抜き、再度差し込む

おはようタイマーを設定する

- おはようタイマーで設定した時刻になると、自動で運転を開始し、1時間後に停止します。

準備

①ご希望の室温に設定しておく (P11)

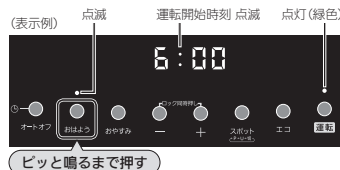
- 最高26℃まで設定できます。(「H」に設定しても、おはようタイマー運転開始時に26℃設定に変わります)

②時計をあわせておく (P18)

- 時計あわせをしないと、おはようタイマーは使用できません。

手順

1. おはようスイッチを「入」にする



- 運転開始時刻を変更する場合は、手順2をおこなってください。
時刻を変更しない場合は、再度おはようスイッチを押すか、約10秒そのままにすると、設定が完了します。

2. 運転開始時刻を変更する場合は、時刻が点滅している間に＋スイッチで変更する



- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
- おはようランプの点滅中におはようスイッチを押すか、約10秒そのままにすると、設定が完了します。
- 設定した時刻は記憶します。

■ 設定完了

《おはようランプ点灯、運転開始時刻 点灯》

- 表示部が少し暗くなります。
- 運転スイッチやおはようスイッチを押すと、おはようタイマーは解除されます。

■ 設定時刻になると、運転開始

《燃焼が始まったら、運転ランプ (赤色) 点灯、設定室温・現在室温 点灯》

- おはようタイマーによる運転時間は、1時間です。(変更できません)

■ 1時間後、運転停止

《おはようランプ点滅、運転ランプ消灯、表示部消灯》

- おはようランプの点滅を解除するには、運転スイッチを押してください。

解除方法

おはようスイッチを「切」にする

《おはようランプ消灯、運転ランプ消灯》
《表示部に時計表示が約10秒間点灯し、その後消灯》

- 「ビー」と鳴ります。
- 運転スイッチを押しても解除できます。

お知らせ

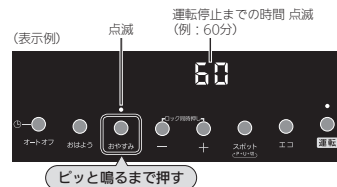
- 暖房運転中におはようスイッチを「入」にすると、運転が停止し、おはようタイマーが設定されます。
- スポット暖房運転中におはようスイッチを「入」にすると、運転が停止し、おはようタイマーが設定されます。設定時刻になると、スポット暖房運転は解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転を開始します。
- オートオフ (人感センサー) 機能の設定中におはようスイッチを「入」にするとオートオフランプが消灯しますが、オートオフスイッチ「入」の状態を記憶します。(おはようタイマーによる運転中は、オートオフ (人感センサー) 機能ははたらきません)
- 停電したり電源プラグが抜けたりした状態で8時間以上たつと、設定した時刻はリセットされます。(機器の使用状態・環境によっては、8時間以下でリセットされる場合があります)
- おはようタイマー設定中に、停電したり電源プラグが抜けたりすると
・おはようタイマーは解除されます。
・再通電したとき表示部に「00」が点滅します。(P29)

おやすみタイマーを設定する

- おやすみタイマーで設定した時間がたつと、自動で運転を停止します。

手順

1. 運転中に、おやすみスイッチを「入」にする



- 運転停止中におやすみタイマーを設定すると、運転を開始します。
- 運転停止までの時間を変更する場合は、手順2をおこなってください。
時間を変更しない場合は、再度おやすみスイッチを押すか、約10秒そのままにすると、設定が完了します。

2. 運転停止までの時間を変更する場合は、時間が点滅している間に＋スイッチで変更する



- 10分～60分の間で、10分単位で設定できます。
- おやすみランプの点滅中におやすみスイッチを押すか、約10秒そのままにすると、設定が完了します。
- 設定した時間は記憶します。

■ 設定完了

《おやすみランプ点灯、設定室温・現在室温 点灯》

■ 設定時間がたつと、運転停止

《おやすみランプ消灯、運転ランプ消灯、表示部消灯》

解除方法

おやすみスイッチを「切」にする

《おやすみランプ消灯、運転ランプ消灯》
《表示部に時計表示が約10秒間点灯し、その後消灯》

- 「ビー」と鳴ります。
- 運転が停止します。
- 運転スイッチを押しても解除できます。

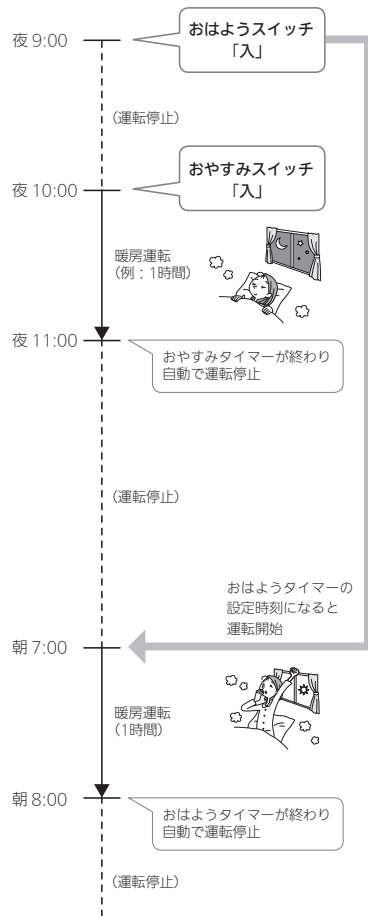
お知らせ

- スポット暖房運転中におやすみスイッチを押すと、スポット暖房運転が解除され、通常の暖房運転の設定室温で運転します。
- オートオフ (人感センサー) 機能の設定中におやすみスイッチを「入」にするとオートオフランプが消灯しますが、オートオフスイッチ「入」の状態を記憶します。(おやすみタイマーによる運転中は、オートオフ (人感センサー) 機能ははたらきません)
- 停電したり電源プラグが抜けたりしても、設定した時間は記憶します。
- おやすみタイマー設定中に、停電したり電源プラグが抜けたりすると
・おやすみタイマーは解除されます。
・再通電したとき表示部に「00」が点滅します。(P29)

タイマーの組み合わせについて

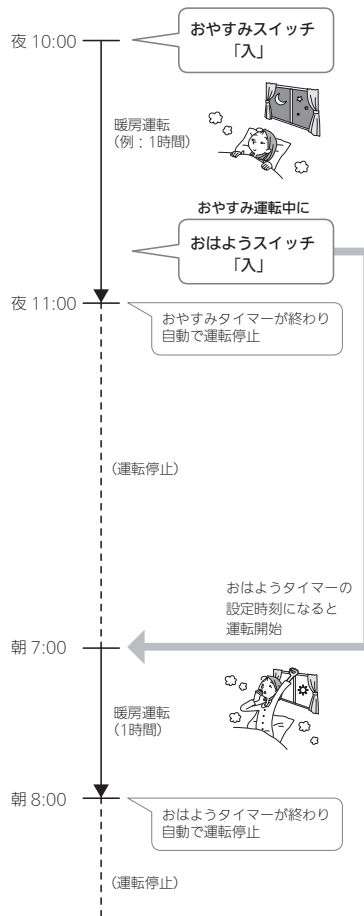
おはようタイマーの設定中でも、
おやすみタイマーで運転することができます

※時間は例です。



おやすみタイマーで運転中でも、
おはようタイマーを設定することができます

※時間は例です。

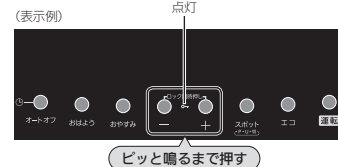


操作ロックをする

- お子さまのいたずらや、誤作動の防止に。

手順

－＋スイッチを同時に約1秒間押す



- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。
- 操作ロック中は、操作ロック解除・運転スイッチ「切」以外の操作はできません。

解除方法

－＋スイッチを同時に約1秒間押す

《ロック表示消灯》

- 「ピー」と鳴ります。

お知らせ

- 停電したり電源プラグが抜けたりと、操作ロックは解除されます。

ブザー音の有無を切り替える

- スイッチ操作時に鳴るブザー音の有無を切り替えることができます。
- ブザー音を消した場合にも、安全装置作動時にはブザーでお知らせします。

準備

- ① 運転スイッチを「切」にする
- ② ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜く

手順

1. おはようスイッチを押しながら、電源プラグを電源コンセントに差し込む



2. －＋スイッチで設定を変更する

(表示例)



設定	内容
00	ブザー音なし
01	ブザー音あり

3. 電源プラグをいったん抜き、再度差し込む

日常の点検・お手入れ

点検(使用するたびに)

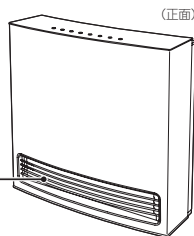
必ず運転スイッチを「切」にし、ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜いてください。

機器や温風吹出し口の周囲に燃えやすい物を置いていないか？

燃えやすい物を機器から離す。

温風吹出し口にホコリがたまっていないか？

温風吹出し口のホコリを掃除機などで取り除く。



ガスコードの先は、ガス栓および機器に、正しく差し込んでいるか？

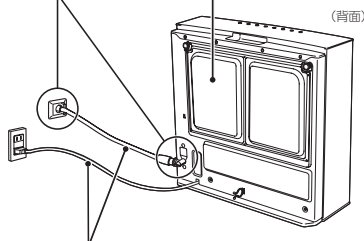
ガスコードを正しく差し込む。(P9)

エアフィルターにホコリがたまっていないか？

エアフィルターを掃除する。(P25)

エアフィルターは、正しく取り付けられているか？

エアフィルターを正しく取り付け。(P25)



ガスコード・電源コードはいたんでいないか？

いたんでいる場合は、ガスコード：買い替える。

電源コード：お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

お手入れ(1か月に1回以上)

- お手入れ時は、ケガ防止のため、手袋を着用してください。
- 必ず運転スイッチを「切」にし、ファンが止まってから(温風吹出し口から風が出ていない状態)、電源プラグを抜いてください。

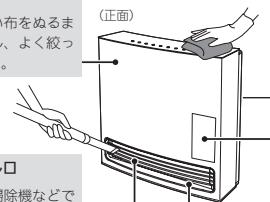
お願い

本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を使用しない
変色したり、部品が変形・破損する原因になります。

エアフィルター(背面)
→P25

本体

やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よく絞ってからふく。



温風吹出し口

ホコリを掃除機などで取り除く。

人感センサー

やわらかい布などで汚れをふきとる。

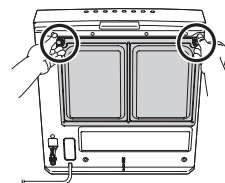
お願い

機器本体に貼り付けられている警告ラベルが汚れたり、読めなくなったりしたときには、やわらかい布で汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないように注意してください。はがれたり読めなくなったりした場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

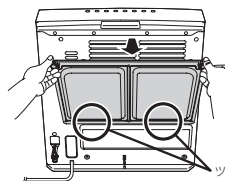
エアフィルター(背面)

1. エアフィルターを取り外す

- ①つまみを手前に引っ張り、上部を外す

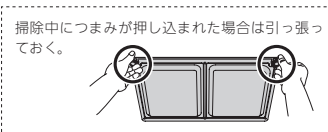


- ②エアフィルターをななめ手前に倒してから上に持ち上げ、ツメを外す



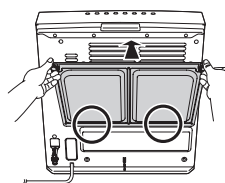
2. エアフィルターを掃除する

- 掃除機などでホコリを吸い取る。
- 油によるホコリの付着がひどい場合は、中性洗剤で洗い、水気を切って十分に乾かす。

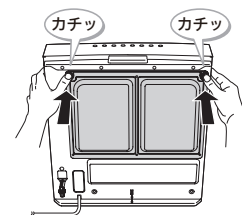


3. エアフィルターを取り付ける

- ①エアフィルターのツメを穴に差し込み、元どおり取り付ける



- ②つまみを「カチッ」と音がするまでしっかり押し込む。



- ③フィルターのまわりにすきまが空いていないことを確認する。(空いていると、ゴミやホコリが入る原因になります)

こんなときは

停電したとき

- 運転中に停電した場合、ファンが止まって内部に熱がこもり、機器が熱くなることがあるため、機器には触れないでください。
- 再通電時に「00」「14」「72」が点滅している場合があります。P29～30に従って処置をしてください。

運転中に、フィルター掃除表示(赤色)が点滅したとき

(表示例)



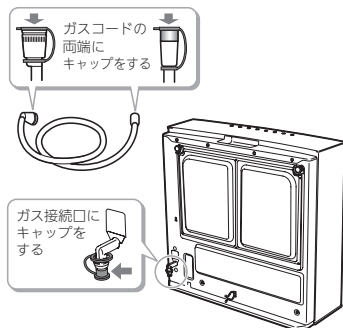
- こんなときに点滅します。
 - ・エアフィルターや温風吹き出し口が障害物でふさがれている。
 - 障害物を取り除いたあと、運転スイッチを「切」/「入」してください。
 - ・エアフィルターや温風吹き出し口がゴミやホコリで詰まっている。
 - P25の方法で掃除したあと、運転スイッチを「切」/「入」してください。
- ※エアフィルターや温風吹き出し口を掃除しても表示が消灯しないときは、修理が必要です。(機器内部にゴミやホコリが詰まっている場合があります)
 - お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
- フィルター掃除表示の点滅中は、最大暖房能力をおよそ半分に以下に絞って運転します。

長期間使用しないとき

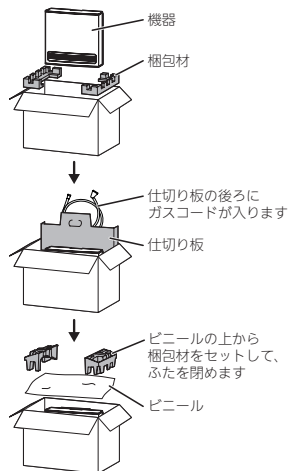
1. 運転スイッチを「切」にする
2. ファンが止まって(温風吹き出し口から風が出ていない状態)、機器が十分に冷えてから、電源プラグを抜く
3. ガス栓を開めるタイプのものはガス栓を開める



4. ガスコードを外し、ガスコードと機器のガス接続口にキャップをする



5. 温風吹き出し口やエアフィルターを掃除する(P24～25)
6. 電源コードを束ねて、電源コードクリップにはさむ(P7)
7. お買い上げになったときの箱に正しく入れ、直射日光の当たる場所や高温になる場所を避けて、保管する

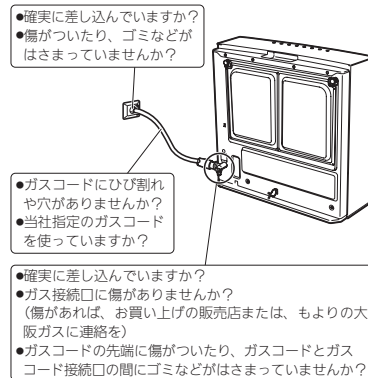


故障・異常かな？と思ったら

- 故障や異常を感じたときは、修理を依頼する前に、まずP27～30を調べてみてください。異常ではない場合や、お客さま自身で対処できる場合があります。
- それでも直らなかった場合や、ご不明な場合は、お客さま自身で修理なさらずに、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

においや音がする場合

ガスくさいとき



異臭がするとき

- 物が焼けたようなにおいなら
 - 機器内部にホコリが詰まっているかもしれません。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに機器内部の掃除を依頼してください。
- リフォーム後や新築の場合は、建材からのにおいも
 - 部屋の壁紙や床材から出ている化学物質のにおいの可能性があります。また、フローリングのワックスがけをしたあとは、ワックスがあたためられてにおいがあります。しばらく使用すると、自然とおわなくなります。(機器の異常ではありません)

- ヘアースプレーや消臭スプレーなどを使われましたか？
 - 機器の近くで、ヘアースプレーや消臭スプレーなどを使用しないでください。(P4～6)

- 初めて使うときは、におうことがあります
 - 機器に付着していた油が焦げて、においや煙が出る場合があります。しばらく使用すると、自然とおわなくなります。(機器の異常ではありません)

異音がするとき

(このような音は異常ではありませんので、ご安心ください)

- 燃焼開始時に、笛が鳴っているような「ピー」「ヒュー」「ポー」「キーン」
 - しばらく使用しなかったあとや、ガスコードを外したあとに、ガスコードに空気が入る場合があります。その空気がガス通路を通過するときの音です。
- 暖房運転開始時や運転中に、「コソソ」
 - ガス通路を開閉するための弁の作動音です。
- 暖房運転開始時や運転中に、コンロの火が着くときのような「ポッ」
 - 燃焼開始時に着火するときの音です。
- 暖房運転中に、弱いスプレー音のような「シャー」
 - ガスが通過するときの音です。
- 運転停止後・燃焼開始後に、金属がきしむような「カンカン」「チリチリ」「コソコソ」
 - 機器内部の部品が熱によって膨張・収縮するときの音です。

(つづく)

においや音以外の場合

② 運転スイッチを押しても、表示部に何も表示しない

＜こんなことが考えられます＞

- 停電していませんか？
- ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていませんか？
- スイッチをピッと音がするまでしっかり押していますか？
- 操作ロックがかかっていますか？(P23)

③ 運転(燃焼)しない

運転ランプ(赤色)が点灯しない

＜こんなことが考えられます＞

- ガス栓が全開になっていませんか？
- ガスコードが折れたり、曲がったりしていませんか？
- しばらく使用しなかったり、ガスコードを外したりしましたか？
- マイコンメーターが作動していませんか？
作動している場合は、もよりのガス会社(供給業者)に連絡してください。
- 運転停止後すぐに再運転しましたか？
温風吹き出し口の風が停止してから、再度運転してみてください。

④ 途中で停止する

＜こんなことが考えられます＞

- 機器の周辺に十分な距離が設けられていますか？(P4)
- エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていますか？(P25)
- おはようタイマー(P20)やおやすみタイマー(P21)を設定していませんか？
- オートオフ(人感センサー)機能を設定していませんか？(P16)
- 表示部に「01」が点滅していませんか？(P29)
自動消火機能がはたらくと、自動的に運転が停止します。(P15)
- 表示部に2桁の数字が点滅していませんか？(P29～30)

⑤ あたたまらない、あたたまりにくい

＜こんなことが考えられます＞

- 設定室温が低くないですか？(P11)
- 窓や戸が開いていませんか？
- エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていますか？(P25)
- 部屋の広さと機器の暖房能力が合っていますか？(P32「能力表」)
- スポット暖房運転になっていませんか？
部分的な暖房のため、部屋全体はあたたまりにくいです。(P12)
- オートオフ(人感センサー)機能がはたらいていませんか？(P16)

⑥ 停止しても、温風吹き出し口から風が出ている

＜こんなことが考えられます＞

- 機器内の温度を下げるためにファンを回して風を出しています。(しばらくすると自動的に止まります)
※電源プラグを抜かないでください。

⑦ あたたまりすぎる

＜こんなことが考えられます＞

- 部屋の構造や機器の設置場所、外気温などによっては、設定室温以上になることがあります。
運転を停止したり、設定室温を下げたり、エコ運転(P14)を試してみてください。
- 温度センサー(P7)に、すき間風や冷たい空気が常に当たっていませんか？
- エコ運転(P14)を解除していませんか？
- スポット暖房運転(P12)になっていませんか？
機器に近づきすぎたり、暖房能力が高すぎたりすると暑く感じられます。

⑧ 運転ランプが緑色や赤色にたびたび変化する

＜こんなことが考えられます＞

- エコ運転(P14)をしていませんか？
- エコ運転中は、効率よく暖房するために燃焼(赤色)と停止(緑色)をくりかえします。

⑨ エコ運転中、燃焼が停止しているのに温風吹き出し口から風が出る

＜こんなことが考えられます＞

- 機器内の異常過熱を防止したり、室温を確認したりするために、ファンを回しています。

⑩ 人の動きがあるのに、オートオフランプが点滅しない

＜こんなことが考えられます＞

- 人感センサーが正しく検知できていない可能性があります。
P16「人感センサーについて」を確認してください。確認しても改善しない場合は、人感センサーの感度を変更してみてください。(P17)
- それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

⑪ フィルター掃除をしてもフィルター掃除表示が消えない

＜こんなことが考えられます＞

- 機器内部にホコリが詰まっているかもしれません。
お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

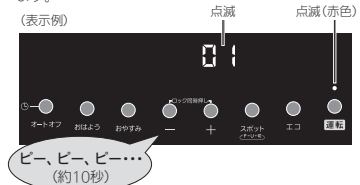
⑫ 操作部表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

＜こんなことが考えられます＞

- 表面のビニールは保護フィルムです。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、故障ではありません。
(保護フィルムをはがしてご使用ください)

表示部の数字と運転ランプ(赤色)が点滅している場合(故障表示)

- 安全装置がはたらいて機器が停止したら、故障表示と運転ランプ(赤色)が点滅し、プザーでお知らせします。
- 故障表示中に運転スイッチを押すと、故障表示は消えます。



お客さまで対処できるもの

故障表示 00 停電時安全装置がはたらきました

暖房運転中に停電などで電源が遮断した場合、ガスを止め、運転を停止します。

原因：暖房運転中・おはようタイマー設定中に、電源プラグが抜けた。(または停電した)

- 処置：①ファンが止まって内部に熱がこもり、機器が熱くなることがあるため、十分冷えるまで待つ。(機器に触れないよう注意する)
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 01 自動消火機能がはたらきました

消し忘れ防止のため、暖房運転開始後、設定時間がたつと、自動的に停止します。

原因：設定時間まで連続で暖房運転した。
処置：運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 03 転倒時ガス遮断装置がはたらきました

暖房運転中に機器が転倒した場合、ガスを止め、運転を停止します。

原因：運転中・設定中に機器を移動させた。
機器が転倒した。
処置：機器を正しい状態に設置したあと、運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 11 立消え安全装置がはたらきました

点火時にバーナーへ着火しなかった場合、ガスを止め、運転を停止します。

原因：ガス栓が全開になっていない。
処置：①ガス栓を十分に開ける。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：ガスコードの脱着により、ガスコード内に空気が入った。

処置：①ガスコードが確実に接続されていることを確認する。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：ガス種が合っていない。
処置：適合するガス種を銘板(P4)で確認する。

故障表示 12 立消え安全装置がはたらきました

バーナーの炎が消えた場合、ガスを止め、運転を停止します。

不完全燃焼防止装置がはたらきました
不完全燃焼をする前に、ガスを止め、運転を停止します。

原因：ガス栓が全開になっていない。
処置：①ガス栓を十分に開ける。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：強い風が吹いて、炎が消えた。
処置：①風の影響を受けないようにする。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：エアフィルターがホコリなどで詰まっている。
処置：①エアフィルターの掃除をする。(P25)
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：閉めきった部屋で長時間暖房運転したため、空気中の酸素が減少した。(不完全燃焼をするおそれがあります)
処置：部屋の換気を十分におこなう。

(つづく)

アフターサービス

故障表示 14	<u>過熱防止装置がはたらきました</u> 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。(フィルター掃除表示も点滅します)
------------	---

原因：エアフィルターがホコリなどで詰まっている。
処置：①エアフィルターの掃除をする。(P25)
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：温風吹出し口に障害物がある。
処置：①障害物を取り除く。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

原因：運転停止後、ファンが動いている(温風吹出し口より風が出ている)間に電源プラグを抜き差しし、再度運転スイッチを「入」にした。
処置：運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
※運転停止直後は、機器内の温度を下げるためファンを回しています。電源プラグを抜かないでください。

故障表示 15	<u>過熱防止装置がはたらきました</u> 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

原因：温風吹出し口に障害物がある。
処置：①障害物を取り除く。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 16	<u>過熱防止装置がはたらきました</u> 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

原因：約40℃以上の室内の空気を吸い込み、この状態が約10分以上続いた。
処置：①室温が下がるまで待つ。
②運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 70	<u>スイッチ回路安全装置がはたらきました</u> 運転スイッチ回路・おはようスイッチ回路・おやすみスイッチ回路に異常がおきた場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

原因：運転スイッチ・おはようスイッチ・おやすみスイッチのいずれかのスイッチを約10秒以上押し続けた。
処置：運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。

故障表示 72	<u>過熱防止装置がはたらきました</u> 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

原因：運転停止後、ファンが動いている(温風吹出し口より風が出ている)間に電源プラグを抜き差しし、再度運転スイッチを「入」にした。
処置：運転スイッチを「切」/「入」して、故障表示が出ないことを確認する。
※運転停止直後は、機器内の温度を下げるためファンを回しています。電源プラグを抜かないでください。

以下の場合、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください
(機器故障の可能性あります)

故障表示 62	<u>ファン回転検出装置がはたらきました</u> ファンが動かない場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

故障表示 71	<u>過熱防止装置がはたらきました</u> 機器内の温度が異常に高くなった場合、ガスを止め、運転を停止します。
------------	--

表示なし	<u>過電流保護装置がはたらきました</u> 過電流が流れた場合、ガスを止め、運転を停止します。 ※表示部やランプは消灯します。プザーでのお知らせもしません。
------	---

- P29～30「お客さまで対処できるもの」以外の表示が出る
- P29～30「お客さまで対処できるもの」の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- その他、わからないとき

点検・修理を依頼される前に

- P27～30の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、それでも不具合やご不明な場合は、お客さまご自身で修理なさらずに、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- 【連絡していただきたい内容】
- ・商品名：ガスファンヒーター
 - ・型番(本体背面に貼付してある銘板に記載しています)
 - ・現象(できるだけ詳しく)
 - ・ご住所、ご氏名、お電話番号
 - ・道順(できるだけ詳しく)



あんしん点検について(有料)

- 「あんしん点検」とは
機器を長期間使用すると経年劣化により安全上支障が生じる可能性があります。
製造から10年ほど経過した機器を対象に、大阪ガスが自主的に定めた点検項目に基づき実施する点検です。

- ・点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであり、その後の安全を担保するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の結果、修理・部品交換などが必要となった場合は、補修用部品の保有期間経過後であっても在庫がある場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

- 点検料金について
点検費用はお客さまにご負担いただくこととなります。「あんしん点検」のお申込み・点検料金などのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。

点検整備のおすすめ(有料)

機器内部にホコリがたまっている状態でそのままお使いになりますと、思わぬ事故につながるおそれがあります。長期間、安全快適にご使用いただくためには定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けることが必要となります。
なお、3シーズン以内であっても、ホコリが多い環境でお使いの場合など、機器内部にホコリがたまっている場合は「点検整備」を受けることが必要となります。

- 点検整備は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお申し付けください。
- 点検整備の内容は、機能部品の点検・確認および清掃整備です。

転居される場合

- ガスの種類は、都市ガス数種類とLPガスの区分があります。
- 転居されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が転居先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、転居先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- ガスの種類の異なる地域へ転居されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

保証について

- 本書裏表紙に保証書がついています。保証書は、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがあります。

保証期間は、お買い上げ日から3年間です。

本製品は一般家庭用の製品です。使用頻度の高い業務用にご使用の場合は、対象外となります。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後7年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

主な仕様

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

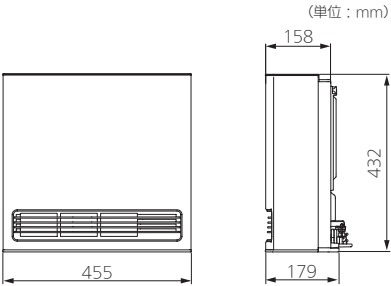
仕様表			
型番	140-6103		140-6113
型式	GFH-4006D		
外形寸法 (mm)	幅455×奥行158(脚部179)×高さ432		
質量 (kg)	7.5		
消費電力(50/60Hz) (W)	15/15		
接続	待機時消費電力	運転スイッチ「切」時(コンセント差し込み時) : 0.6/0.6	
	ガスコード	ガスコード(小口径迅速継手)	
	電源	AC100V 50/60Hz (電源コード長さ2m)	
燃焼方式	ブンゼン燃焼式		
給排気方式	開放式		
放熱方式	強制対流式		
点火方式	高圧連続放電点火式		
安全装置	停電時安全装置、転倒時ガス遮断装置、立消え安全装置、不完全燃焼防止装置、過熱防止装置、ファン回転検出装置、スイッチ回路安全装置、過電流保護装置、自動消火機能		

能力表

使　　用　　ガ　　ス		ガス消費量〔強(定格)～弱〕 (kW)	暖房の目安	
			木造家屋	コンクリート造家屋
都　市　ガ　ス	13A	4.07～0.76	11畳まで	15畳まで
	12A	3.78～0.71	10畳まで	14畳まで
L　P　ガ　ス		3.85～1.05	10畳まで	14畳まで

初期設定一覧・外形寸法図

項目	初期設定
暖房の設定室温	22℃
時計表示	(未設定) --:--
運転スイッチ「切」時の時計表示	しない
おはようタイマーによる運転開始時刻	6:00
おやすみタイマーによる運転停止までの時間	60分
オートオフ(人感センサー)機能のセンサー感度	標準
自動消火機能で運転が停止するまでの時間	8時間
ブザー音	あり
スポット暖房の設定能力	P5/U3



6. お客さまへ

- (1) 無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくは、もよりの大阪ガスへお問い合わせください。
- (2) 保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
- (3) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- (4) ご転店の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合わせ先については別添、大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。
- (5) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- (6) この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

※保証登録カード・領収証等貼付欄

お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。